

7歳以上向け



© 2019 Karolee and Tim Krause

セラピーキューブ

個人的なストーリーテリングのゲーム

プレイの仕方

使うもの

- 1-感情のダイス (d6)
- 1-場所のダイス (d6)
- 1-問題のダイス (d12)
- 1-タイムラインのダイス (d20)

目的

感情、場所、問題、タイムラインのダイスを使用して、事実や架空のストーリーを語ります。

プレイのルール

タイムラインのダイスを振ります。次に、残りの3つのダイスを1つずつ振ります。感情、場所、問題、タイムラインを使用して、個人的、事実、または架空のストーリーを振ったダイスの結果に基づいて作成します。

タイムラインダイスの場合: 結果の数値があなたの年齢以下になるまで、ダイスを振り続けます。

4つのダイスに基づいてストーリーを語るができないと感じた場合は、ダイスの1つを振り直します。ダイスを振り直したときの結果が全く同じでない限り、これは1ターンに1回しか行えません。

4つのダイスに基づいてストーリーを語るのがまだ難しい場合は、ダイスの1つを削除するか、感情、場所、または問題を1つを選んでそれと置き換えます。

小さいお子様向け (7歳以下)
感情ダイスを振ります。その感情を使ってストーリーを語ります。

ザ・ダイス

感情のダイス

- 幸せ
- 怒り
- 悲しい
- 不満
- 怖い
- 嬉しい

場所のダイス

- 学校
- 家庭
- 寝室
- 浴室
- 公園
- 車

問題のダイス

- アルコールと薬物
- 人間関係
- いじめ
- 自尊心
- 悲しみと損失
- 引越
- 処罰
- SNS

7歳以上向け



© 2019 Karolee and Tim Krause

セラピーキューブ

個人的なストーリーテリングのゲーム

教師および臨床医向けの指示

セラピーキューブは、子供や青年向けの他のユーザーと直接交流しないゲームであり、感情や感情の引き金を特定したり、以下の分野の問題を特定したりするサポートをします。

ことで、今後のセラピーセッションでもご使用できます。

- 社交スキル
- 感情調節
- 家庭生活
- 学校環境
- ソーシャルサークル
- 人間関係の対立
- ピアプレッシャー
- 紛争解決
- ファミリーダイナミクス
- 境界線の問題
- 学問

セラピーキューブはストーリーテリングのインタラクティブなゲームで、ダイスを振るだけで子どもや青年が個人的な物語を語るができるようにします。振るダイスの画像に応じて、さまざまな問題、場所、感情、特定の年齢における経験を共有することができます。

楽しいストーリーテリングのゲームを利用して、臨床医は患者の未解決の問題だけでなく、現在の問題や困難を特定するサポートが提供できるようになります。

- 問題解決
- 対処スキルを学ぶ
- 感情調節の方法を学ぶ
- 新しいストーリーを作成する

セラピーキューブは、ナラティブセラピー、アートセラピー、ストーリーテリングを利用する